

## 情報公開文書

下記臨床研究は「JA 北海道厚生連札幌厚生病院倫理委員会」の承認および病院長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用は研究計画書に従って、個人情報保護に配慮した仮名加工、匿名加工等の処理が適切に行われており、研究対象者の氏名や住所等の個人情報が特定できないよう、個人情報保護法を遵守して安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また本研究の成果は専門領域の学会や論文で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方、またはその代理人の方で試料・診療情報等が使用されることについてご了承いただけない場合は担当者にご連絡ください。なおその申出は研究成果の公表前までの受付となりますことをご了承願います。

### 肺癌患者における抗がん剤治療に対するホスネツピタントとアプレピタントの悪心・嘔吐抑制効果の比較

#### 1 研究の対象

2022年1月1日から2023年12月31日までの間に、JA 北海道厚生連札幌厚生病院呼吸器内科にてプラチナ系薬剤(シスプラチン、カルボプラチン)を含んだ抗がん剤治療を行った肺がん患者の方

#### 2 研究目的

当院呼吸器内科でプラチナ製剤(シスプラチン及びカルボプラチン)を含む抗がん剤治療を行った方を対象に悪心・嘔吐の発現状況を診療録等を用いて後方視的に調査し、悪心・嘔吐の発現状況から制吐療法の効果を評価します。

#### 3 研究に用いる試料・情報の種類

試料:なし

診療情報:診断名、年齢、性別、身体所見、検査所見(血液検査等)、使用薬剤、悪心・嘔吐発現状況、制吐薬使用状況など

#### 4 研究組織

当院単独での研究です

5 情報の提供先・提供方法

上記診療情報等を他施設に提供しません。

6 利益相反に関する事項

本研究は特定の企業等からの資金等の提供は無いため利益相反はありません。

7 お問い合わせ先

JA 北海道厚生連札幌厚生病院（☎:代表 011-261-5331 内線 2131）

研究責任者:薬剤部 若松 綾華

問い合わせ担当者:同上